

経営比較分析表（令和4年度決算）

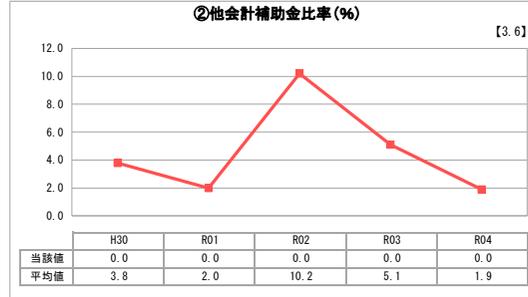
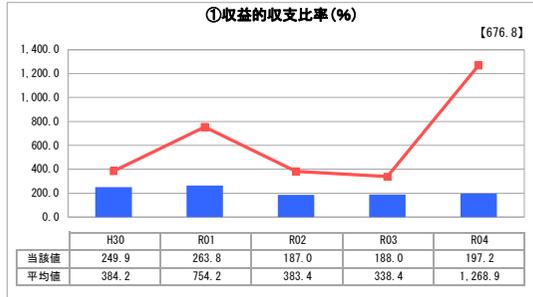
千葉県成田市 成田市東和田駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 3 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	47	

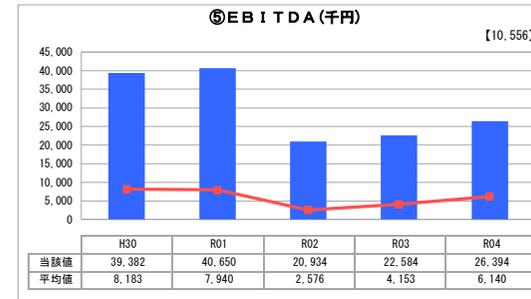
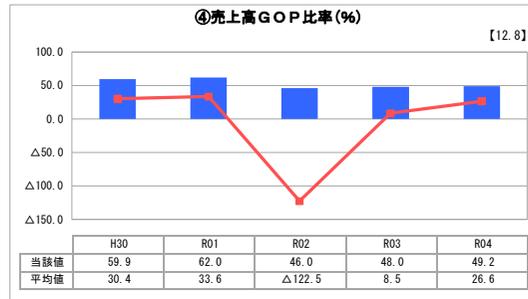
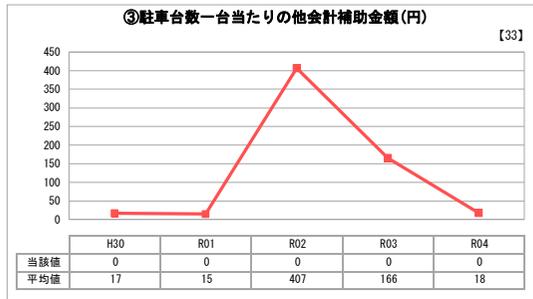
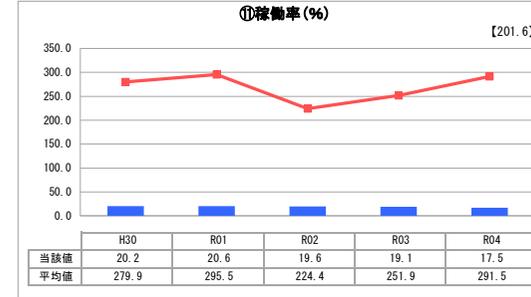
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
商業施設	無	20,145
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
530	1,100	無

グラフ凡例	
■	当該施設値(当該値)
—	類似施設平均値(平均値)
【	令和4年度全国平均

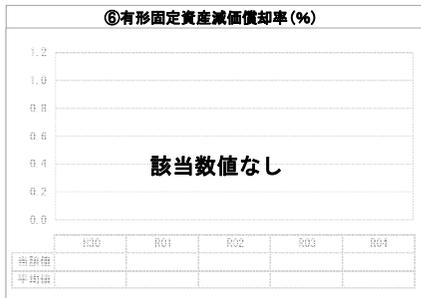
1. 収益等の状況



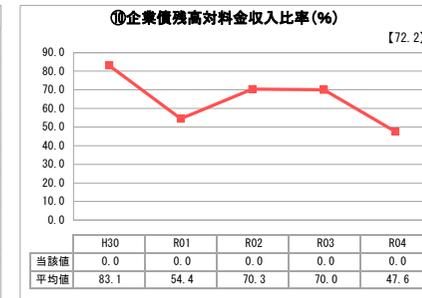
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)	687,569
⑧設備投資見込額(千円)	0



分析欄

1. 収益等の状況について
収益については安定的に黒字となっており、令和2年度以降減少していたが、令和4年度は回復基調にある。要因としては感染症の流行が落ち着いたことにつれ観光需要が回復したことが考えられる。

2. 資産等の状況について
企業債の借入れもなく健全な経営が行われているが、施設の老朽化への対応や利用者の利便性の向上などが今後の検討課題である。

3. 利用の状況について
成田山新勝寺や商業施設などの近隣にあることからイベント等の開催時期に限らず多くの利用者がある。なお、通勤・通学者などの定期利用も多いが、定期利用者の駐車回数については把握しておらず、この表には含んでいない。

全体総括
感染症の流行が落ち着いたこと、観光需要が回復する中で、黒字を保っており安定した経営が図られている。今後は施設の老朽化などに対する計画的な改修を検討していく必要がある。